

事務事業評価シート 平成 29 年度事後評価・決算

平成 31 年 2 月 21 日時点

事務事業名		コード	15000	乳幼児紙おむつ給付事業	予算科目	会計	款	項	目	事業種別	所管課	子育て支援課	担当班	子育て支援班
基本施策		7		子育て支援の充実	根拠法令	旭市乳幼児紙おむつ給付事業実施要綱	3	3	1	☒ 主な事業（重点施策）重2				
施策の展開		16		子育て世帯への経済的支援	戦略事業	85				☐ 国土強靱化地域計画				
施策の展開					戦略事業					☐ 新市建設計画				
										☒ 定住自立圏構想				
										☒ 主要事業				

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間		② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない		
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 22 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで		・満2歳未満の乳幼児を持つ保護者に対して、1ヶ月あたり3,000円の紙おむつ購入券を給付する。 ・出生時又は転入時に申請を受付し、1年分を給付。 ・購入券：1,000円券×3枚/1ヶ月を給付。 ・購入券は市内登録業者（17店舗）で使用可能。購入券でのお釣りは出ない。 ・市内登録業者は翌月10日までに購入券及び請求書を市に送付し、市は月末までに支払いを行う。		
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状		④ 事務事業に関する課題・環境の変化		⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
少子化対策の一つとして、満2歳未満の乳幼児を持つ家庭の経済的負担を軽減するため創設。		平成22年度より実施、特に変化はない。		利用者からはアンケート等で助かるとの声がある。 ・利用者から紙おむつ以外に、利用できないかという要望があった。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細 (29年度の決算)		単位: 千円	
1. 需用費	185: 消耗品・印刷製本費		
2. 役務費	0: 通信運搬費		
3. 扶助費	33,289: 紙おむつ購入代		
② 特定財源の内訳 (29年度の決算)		単位: 千円	
1. 国庫支出金	0: 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金		
2. 都道府県支出金	0:		
3. 地方債	0:		
4. その他	0:		

事業費	費目内訳	1. 需用費	千円	96	285	86	185	10
		2. 役務費	千円	0	65	0	0	0
		3. 扶助費	千円	36,308	36,442	34,418	33,289	34,144
			千円					
			千円					
	財源	事業費計 (A)	千円	36,404	36,792	34,504	33,474	34,154
		1. 国庫支出金	千円		36,792			
		2. 都道府県支出金	千円					
		3. 地方債	千円					
		4. その他	千円					
	5. 一般財源	千円	36,404	0	34,504	33,474	34,154	

前年度増減理由	利用枚数が減少したため。
---------	--------------

従事職員数	常時	1人	最大	2人	×	5日	=	延べ	10人
-------	----	----	----	----	---	----	---	----	-----

前年度増減理由	利用枚数が減少したため。
---------	--------------

従事職員数 常時 1 人 最大 2 人 × 5 日 = 延べ 10 人

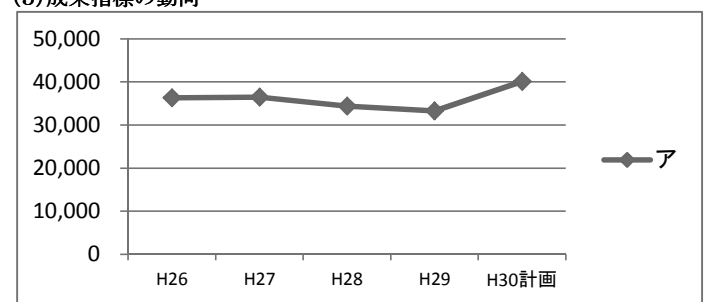
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (計画)
	29年度実績 (29年度に行った主な活動) 交付券助成金種を細分化し、500円券を新設。 1000円券×36枚 ⇒ 1000円×24枚+500円×24枚		ア 紙おむつ購入券の給付乳幼児数	人	1,028	1,036	1,000	1,016	990
			イ 紙おむつ購入券の給付枚数	枚	36,075	36,540	35,100	35,099	47,046
目的	② 対象・意図 (対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (計画)
	対象意図 満2歳未満の乳幼児を持つ保護者 経済的負担の軽減を図る。		ア 紙おむつ購入券の利用枚数	枚	36,308	36,442	34,418	33,289	40,093
	対象意図		イ						

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない
施策貢献度	大きい		②	
	普通			
	小さい			
② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
評価結果	①			
	②	(2)		
	③			
	④⑤			
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難				
【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)					
② 成果の状況	成果指標	成果指標のタイプ	数値増＝成果向上	比較	25年度 26年度 27年度 28年度 29年度
【コメント】 (低下の場合、その理由)	給付乳幼児数は増加したが、転入者が前年より多いため、配布枚数は横ばい。転出によるおむつ券の返却や利用枚数の減少により、利用実績が低下している。			ア	△885 134 △2,024 △1,129 6,804
③ 今年度取組事項 (30年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容	今後の方向性	比較	25年度 26年度 27年度 28年度 29年度
		引き続き事業を実施していく。	☒ 拡大 ☐ 縮小	現状維持 ☐ 廃止・休止	見直し ☐ その他 ()
			H30.4		交付券助成金種を細分化し、500円券を設ける。 1000円券×36枚 ⇒ 1000円×24枚+500円×24枚